TrueTransfer Shops

お店の開きかた。

自分のお店を、Telegram の中に。売るものを並べ、リンクをひとつ配れば、売上は自分のウォレットに直接届きます。

サイトを作る必要も、ショップソフトを入れる必要も、コードを書く必要もありません。



truetransfer.is/ja/telegramでお店を開く

Telegram： **@Truetransfer_bot**

© 2026 TrueTransfer. 無断転載を禁じます。

· はじめる前に

必要なものは三つ。うち二つは、もうお持ちです。

- **Telegram**。ふだん使っている端末に入っていれば大丈夫です。
- **売るもの**と、その写真。スマホで撮ったもので十分です。
- **ウォレットのアドレス**。お金の届き先です。まだなくても、どのウォレットアプリでも一分で作れますし、あとから入れても構いません。

> パスポートも、自撮りも、住所の証明も求めません。書類は集めていません。

1 お店を開く

Telegram を開いて **@Truetransfer_bot** を探し、ひとこと送ります。

```
/shop
```

ボタンが返ってきます。押すと、Telegram の中でショップの管理画面が開きます。以後の作業はすべてここで。ダウンロードするものも、考える必要のあるパスワードもありません。Telegram があなたを知っているからです。



ショップの管理画面。六つだけ、隠れているものはなし。

2 お店の名前を決める

アドレスを押します。短い名前を決めてください。英数字で、空白は入れません。この名前がそのままリンクになり、お客さんはここからたどり着きます。

たどり着く道は三つあって、全部いっしょに使えます。

- どこにでも貼れる **Telegram のリンク**。
- すでにお持ちなら、**自分の Telegram アプリ**。
- お持ちなら、**自分のウェブアドレス**。お客さんがこちらのアドレスを見ることはなくなります。

3 何を売るか伝える

売っているものを押して、いちばん近いものを選びます。当てはまるものがなければ、自分の言葉で書いてください。

十秒で済みますが、省くことはできません。これがないとお店は開けないからです。こちらでお手伝いできないものはごく一部あり、その場でお断りします。作業が全部終わったあとではありません。

4 最初の一品を並べる

カタログ、そして**売るものを追加**を押します。名前と価格があれば足ります。ほかはすべて任意です。

サイズや色などの選択肢

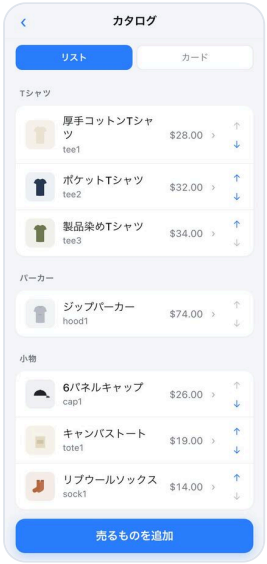
口に出すときと同じように、一行で書きます。

```
サイズ:S、M、L、XL  +2
```

これでサイズが四つ、XL だけ二高くなります。色が要るなら、もう一行足してください。お客さんは各組からひとつ選ばないと買えません。

棚

一品ごとに棚を決めると――*Tシャツ*、*小物*、呼び方は自由です――お店が勝手に整います。並び順はドラッグで変えられます。



あなたの品物が、棚ごとに。



編集中の一品。

5 写真を足す

一品につき八枚まで。一枚目が、お店で見える写真になります。

いちばん楽なのは、チャットでボットに写真を送る方法です。編集画面で**ボットに写真を送る**を押すと、次に送った写真がその品物に付きます。もちろん、いつもどおり端末から選んでも構いません。

JPEG・PNG・WebP、1枚 5 MB まで。

6 お金の届き先を入れる

お金を押して、*お金の届き先*にウォレットのアドレスを貼ります。

打っているそばからアプリがネットワークに照会し、保存する前にもう一度読み上げます。打ち間違いが実際にお金を失う唯一の欄だからです。**ここが空のままだと、何ひとつ売れません。**

> 支払いはお客さんからそのアドレスへ直接届きます。途中でこちらの口座に置かれることはありません。そんな口座がないからです。

通貨

値付けに使う通貨を選びます。42 種類あり、どれもその国の書き方どおりに表示されます。すでにお店にあるものは、追加したときの通貨のままです。

自分の上乗せ

すべての価格に一定の割合を足したいときは、ここで設定します。表示した額が、そのまま手元に残ります。

7 配送料を決める

同じく**お金**の中です。一律にしてもいいですし、送り先ごとに分けても構いません。いちばん近い指定が採用されるので、同じ通りの人と地球の裏側の人が同じ額になることはありません。

段	対象	いただく額
東京23区	市区町村、または郵便番号	**¥600**
日本国内	国全体	**¥1,300**
東アジア	国のまとまり	**¥1,800**
その他の地域	書いていない宛先すべて	**¥3,600**

いくら以上で無料、という決め方もできます。どの段にも当てはまらない住所には、黙って0円にするのではなく「そこへは送っていません」とお客さんに伝えます。



配送料の段は、必要なだけ作れます。

8 買う人に何を聞くか決める

お金の中から、ひとつ選びます。

- **何も聞かない**。送る必要のないものに。
- **連絡のつく方法**。任意の一行だけ。
- **名前、電話、住所**。送るものならこれを。全部そろうまで支払いに進めません。

最後のものを選ぶと、買う人は一覧から国を選びます。国番号も配送料も、そこから自動で決まります。

9 自分の店らしくする

見た目を押します。ボタンの色を選び、ロゴを入れ、必要ならお店全体の背景に写真を敷きます。明るくするか暗くするか、あるいはお客さんの端末に合わせるかも選べます。

上に実物のプレビューがあるので、お客さんが見るものがそのまま確認できます。



あなたのお店の実物プレビュー。

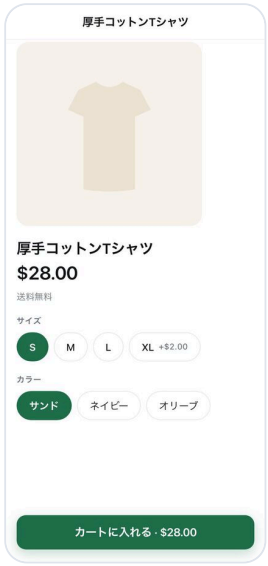
10 リンクを配る

最初の画面に戻ります。リンクは一番上にあり、コピーするボタンや、Telegram・WhatsApp・メールへそのまま送るボタンが並んでいます。

チャンネル、グループ、プロフィール、メッセージ、ポスター、名刺。どこにでも。売っている一品ごとにも専用のリンクがあるので、ひとつだけ見せたいときはそちらを使ってください。



お客さんから見た、あなたのお店。



一品と、その選択肢。

お客さんがすること

こちらからお願いしていることなので、知っておく価値があります。

- リンクを開きます。Telegram の中でも、どのブラウザでも開きます。
- 欲しいものをカートに入れ、数を変えます。
- 送り先を一度だけ書きます。カートに何点入っていても一度きりです。
- **レジに進む**を押します。画面の下からシートが上がり、お店の名前、買うもの、配送料、合計が出ます。
- カードで払うか、ウォレットで払います。ウォレットアプリを押すか、画面の四角を読み取るだけです。



カート。配送料はもう出ています。



レジ。



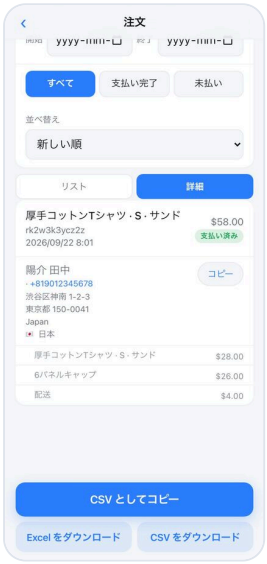
ウォレットで払う。

11 注文が入ったら

入金したその瞬間に Telegram へ通知が来ます。何が買われたか、誰に送るか、電話番号と住所つきで。

管理画面の**注文**を押すと、同じ内容が伝票に書く順番どおりに並び、住所をまとめてコピーするボタンも付いています。名前、通り、郵便番号、電話番号、注文番号のどれでも探せます。全部を表計算に書き出すのもいつでもどうぞ。

注文を**発送済み**にし、次に**完了**にします。完了にすると、お客さんの名前・電話・住所は削除されます。残すのは何がいくらで売れたかだけで、どこに住んでいるかは残しません。



一件の注文に、配送に必要なものがすべて。



お客さんの手元に残るレシート。

· 費用

項目	金額
お店を開く、品物を並べる、開けておく	**無料**
あなたのお店での売上ごとにいただく分	**1.5%**
あなたの価格を、お客さんが払う通貨に換える分	**0.5%**
月額	**なし**

お客さんに見えるのは合計ひとつで、払うのもその額ちょうどです。こちらの取り分は売上の中から引かれ、上に足されることはありません。

ここだけは分かっておきたいところ

誰かがあなたに払うと、お金はその人から**あなたの**ウォレットへ移ります。途中で TrueTransfer の口座を通ることはありません。そんな口座が存在しないからです。凍結も、流用も、紛失もできません。

その裏返しとして、送った支払いは取り消せません。あなたのウォレットから誰かが引き戻すこともできない、ということでもあります。

お客さんはデジタルのドル、USDC か USDT で払います。どちらも1米ドルほどの価値なので、円で値付けしながら、一晩で動かないもので受け取れます。

困ったときは

@Truetransfer_bot にメッセージを送ってください。人が読みます。たいていその日のうちに返事が来ます。**truetransfer.is** のお問い合わせフォームでも構いません。

復元フレーズや秘密鍵をこちらから尋ねることは絶対にありませんし、お金を出すために先に支払えと言うこともありません。こちらを名乗ってそう言う相手がいたら、それはこちらではありません。

TrueTransfer Shops

お店を開きましょう。

Telegram を開いて **@Truetransfer_bot** を探し、**/shop** と送る。はじまりはそれだけです。

この手引きにあることは、すべて手元のスマホで終わります。

© 2026 TrueTransfer. 無断転載を禁じます。
TrueTransfer Shops、TrueTransfer および TrueTransfer のマークは TrueTransfer の商標です。Telegram は Telegram FZ-LLC の商標であり、同社は TrueTransfer を推奨しておらず、関係もありません。

本書は情報提供のみを目的としています。財務・法務・税務の助言ではなく、記載内容は申込みでも成果の約束でもありません。TrueTransfer はソフトウェアであり、あなたのお金を保持・管理・預託することは一切なく、送信後の支払いは取り消せません。記載の価格・手数料・機能は印刷時点のもので、変わることがあります。

画面写真は架空の店と架空の商品です。実在の事業者でも実際の注文でもありません。

本書はそのままの形で印刷・配布していただけます。改変したり、ご自身の著作物として示したりすることはご遠慮ください。